

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 コンピュータマインド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2452 URL <https://www.cmind.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小木曾 有夏 (TEL) 044 (856) 9922
 定時株主総会開催予定日 2026年6月22日 配当支払開始予定日 -
 発行者情報提出予定日 2026年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	345	△3.5	△1	—	△1	—	△18	—
2025年3月期	357	△0.7	26	△18.4	26	△17.6	19	△15.1

(注) 包括利益 2026年3月期 △17百万円 (—%) 2025年3月期 19百万円 (△19.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△40.91	—	△11.4	△0.4	△0.5
2025年3月期	43.96	—	12.0	9.3	7.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	275	150	54.6	335.89
2025年3月期	276	171	62.0	382.92

(参考) 自己資本 2026年3月期 150百万円 2025年3月期 171百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△17	△7	10	115
2025年3月期	33	△10	△28	130

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	0.00	8.50	8.50	3	19.3	2.3
2026年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	0.00	4.00	4.00		18.3	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	367	6.6	15	—	14	—	9	—	21.82

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 一社 （社名） — 、除外 一社 （社名） —

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	450,000株	2025年3月期	450,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	2,500株	2025年3月期	2,500株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	447,500株	2025年3月期	447,500株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における世界経済は、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりやアメリカの通商政策、中国経済の停滞継続など懸念が残るものの、概ね緩やかな回復基調で推移しております。日本経済は、堅調な企業収益や持ち直しつつある個人消費、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調となっております。一方で、地政学リスクの継続、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、金利・為替の変動等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス産業においては、インフレや為替変動等の不透明感が残るものの、様々な業種で事業拡大や競争力強化を目的としたシステム投資需要の拡大基調が続いております。先端技術の普及やクラウドシフトを背景に、事業の強化や変革を推進するDX関連向けなどのIT投資へのニーズは底堅く、受注環境は総じて堅調に推移しております。

当社グループにおいては、AIの活用等、新たな働き方改革で人とモノに投資を行い、経営基盤を更に強化してまいります。

このような市場環境・経営環境の中で、当連結会計年度の売上高は345,163千円（前年同期比3.5%減少）、営業損失は1,596千円（前年同期は営業利益26,621千円）、経常損失は1,119千円（同経常利益26,801千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は18,305千円（同親会社株主に帰属する当期純利益19,671千円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りです。

(IT関連事業)

売上高は322,750千円（前年同期比4.5%減少）、セグメント利益は89,066千円（同21.0%減少）となりました。

(先端技術活用事業)

売上高は22,412千円（前年同期比13.9%増加）、セグメント損失は3,542千円（前年同期はセグメント損失1,155千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は193,215千円で、前連結会計年度末に比べ15,434千円増加しております。売掛金及び契約資産の増加27,843千円、現金及び預金の減少15,215千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は82,162千円で、前連結会計年度末に比べ16,479千円減少しております。減価償却累計額及び減損損失累計額の増加26,660千円、保険積立金の増加7,276千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は65,066千円で、前連結会計年度末に比べ7,722千円増加しております。未払消費税等の増加4,835千円、未払費用の増加4,437千円、賞与引当金の減少4,688千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は60,001千円で、前連結会計年度末に比べ12,278千円増加しております。長期借入金の減少12,278千円がその変動要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は150,310千円で、前連結会計年度末に比べて21,045千円減少しております。親会社株主に帰属する当期純損失の計上による利益剰余金の減少18,305千円、剰余金の配当による利益剰余金の減少3,803千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は115,304千円（前連結会計年度末比15,215千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は17,694千円（前年同期は33,218千円の獲得）となりました。主な減少要因は売上債権の増加額27,843千円、税金等調整前当期純損失21,647千円、法人税等の支払額6,048千円等、主な増加要因は減損損失20,527千円、減価償却費6,133千円、未払消費税等の増加額4,835千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7,796千円（前年同期は10,000千円の使用）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は10,274千円(前年同期は28,473千円の使用)となりました。増加要因は長期借入れによる収入50,000千円、減少要因は長期借入金の返済による支出35,922円、配当金の支払額3,803千円であります。

(4) 今後の見通し

米国の経済政策の動向や為替変動、地政学リスクの長期化、それらに影響を受ける資源高など、依然として不透明な経済環境が継続しております。

当社グループでは、柱であるIT関連事業の売上拡大、収益性向上に取り組み、技術者の確保を優先課題として取り組んでまいります。さらに、当社連結子会社は、当社が営んでいる先端技術活用事業の一部業務の移管、及び所在地が沖縄であることを活かし、地域活性に貢献する事業などを進めてまいります。

また、当社グループ全体で進めてきたテレワークの推進等で経費削減の効果が表れているものの、新たなる働き方改革で物と人に投資を行うなど、引き続き、経費節減と収益性の向上を目指してまいります。

以上により、翌連結会計年度の連結業績の予想といたしましては、売上高367,966千円、営業利益15,275千円、経常利益14,575千円、親会社株主に帰属する当期純利益9,765千円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,520	120,304
売掛金及び契約資産	39,362	67,206
その他	2,898	5,704
流動資産合計	177,781	193,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,490	3,490
機械装置及び運搬具	61,458	61,977
その他	4,561	4,561
減価償却累計額及び減損損失累計額	△42,117	△68,778
有形固定資産合計	27,392	1,251
無形固定資産		
のれん	3,506	876
その他	358	358
無形固定資産合計	3,865	1,235
投資その他の資産		
投資有価証券	8,560	10,229
繰延税金資産	1,086	4,432
保険積立金	51,620	58,897
その他	6,116	6,116
投資その他の資産合計	67,384	79,676
固定資産合計	98,642	82,162
資産合計	276,423	275,378

コンピュータマインド株式会社 (2452)
 2026年3月期 決算短信[日本基準] (連結)
 (単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,932	12,327
1年内返済予定の長期借入金	16,872	18,672
未払費用	14,300	18,738
未払法人税等	2,618	340
未払消費税等	2,542	7,378
賞与引当金	9,810	5,122
その他	1,266	2,486
流動負債合計	57,343	65,066
固定負債		
長期借入金	45,806	58,084
その他	1,917	1,917
固定負債合計	47,723	60,001
負債合計	105,066	125,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,000	35,000
資本剰余金	15,000	15,000
利益剰余金	120,234	98,125
自己株式	△1,250	△1,250
株主資本合計	168,984	146,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,371	3,435
その他の包括利益累計額合計	2,371	3,435
純資産合計	171,356	150,310
負債純資産合計	276,423	275,378

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

①連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	357,798	345,163
売上原価	233,564	237,636
売上総利益	124,234	107,526
販売費及び一般管理費	97,612	109,123
営業利益又は営業損失 (△)	26,621	△1,596
営業外収益		
受取利息及び配当金	69	195
助成金収入	—	375
消費税差額	856	705
その他	28	19
営業外収益合計	954	1,296
営業外費用		
支払利息	775	819
営業外費用合計	775	819
経常利益又は経常損失 (△)	26,801	△1,119
特別損失		
固定資産除去損	40	—
減損損失	—	20,527
特別損失合計	40	20,527
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	26,761	△21,647
法人税、住民税及び事業税	6,940	610
法人税等調整額	149	△3,951
法人税等合計	7,089	△3,341
当期純利益又は当期純損失 (△)	19,671	△18,305
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	19,671	△18,305

②連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	19,671	△18,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	1,063
その他の包括利益合計	53	1,063
包括利益	19,724	△17,242
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	19,724	△17,242

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	35,000	15,000	105,038	△1,250	153,788	2,318	2,318	156,106
当期変動額								
剰余金の配当			△4,475		△4,475			△4,475
親会社株主に帰属する当期純利益			19,671		19,671			19,671
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—	53	53	53
当期変動額合計	—	—	15,196	—	15,196	53	53	15,249
当期末残高	35,000	15,000	120,234	△1,250	168,984	2,371	2,371	171,356

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	35,000	15,000	120,234	△1,250	168,984	2,371	2,371	171,356
当期変動額								
剰余金の配当			△3,803		△3,803			△3,803
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△18,305		△18,305			△18,305
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—	1,063	1,063	1,063
当期変動額合計	—	—	△22,109	—	△22,109	1,063	1,063	△21,045
当期末残高	35,000	15,000	98,125	△1,250	146,875	3,435	3,435	150,310

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	26,761	△21,647
減価償却費	5,827	6,133
のれん償却額	2,630	2,630
受取利息及び受取配当金	△69	△195
支払利息	775	819
固定資産除却損	40	—
減損損失	—	20,527
売上債権の増減額 (△は増加)	18,170	△27,843
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,266	2,395
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,479	4,835
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,993	△4,688
その他	△4,633	6,012
小計	42,761	△11,022
利息及び配当金の受取額	69	195
利息の支払額	△775	△819
法人税等の支払額	△8,838	△6,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,218	△17,694
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,463	△519
その他	△4,536	△7,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,000	△7,796
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△23,998	△35,922
配当金の支払額	△4,475	△3,803
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,473	10,274
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,254	△15,215
現金及び現金同等物の期首残高	135,775	130,520
現金及び現金同等物の期末残高	130,520	115,304

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。したがって、「IT関連事業」と「先端技術活用事業」の2つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属するサービスの内容は以下の通りであります。

セグメント区分	属するサービスの内容
IT関連事業	新聞系システム開発業務、新聞システムインテグレーション (SI) 業務、テクニカルサポート業務、日本語資源開発業務、一般システム開発業務、その他業務 (パソコン教室運営業務)
先端技術活用事業	防災関連商品販売業務、実証実験業務

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	IT関連事業	先端技術活用 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	338,113	19,684	357,798	—	357,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	338,113	19,684	357,798	—	357,798
セグメント利益又は損失 (△)	112,720	△1,155	111,565	△84,943	26,621
セグメント資産	59,302	25,676	84,979	191,444	276,423
その他の項目					
減価償却費	959	4,629	5,588	238	5,827
のれん償却額	2,630	—	2,630	—	2,630
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	5,463	5,463	—	5,463

(注1) 調整額の内容は、以下の通りです。

- (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない、当社グループにおける現金及び預金並びに管理部門に係る資産です。
- (3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費です。

(注2) セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	IT関連事業	先端技術活用 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	322,750	22,412	345,163	—	345,163
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	322,750	22,412	345,163	—	345,163
セグメント利益又は損失 (△)	89,066	△3,542	85,524	△87,121	△1,596
セグメント資産	132,288	4,165	136,453	138,924	275,378
その他の項目					
減価償却費	575	5,320	5,895	237	6,133
のれん償却額	2,630	—	2,630	—	2,630
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	519	519	—	519

(注1) 調整額の内容は、以下の通りです。

- (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない、当社グループにおける現金及び預金並びに管理部門に係る資産です。
- (3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費です。

(注2) セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	382円92銭	335円89銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	43円96銭	△40円91銭

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	171,356	150,310
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	171,356	150,310
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	447,500	447,500

(注3) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△) の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	19,671	△18,305
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	19,671	△18,305
普通株式の期中平均株式数 (株)	447,500	447,500

(重要な後発事象)

該当事項はありません。